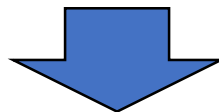


令和6年度 高知市財政問題懇話会について

令和6年6月7日（金）
第1回高知市財政問題懇話会資料
高知市財務部・総務部

1 設置の目的

高知市の財政構造のあり方を刷新するための、専門家や学識経験者を交えた第三者機関として「高知市財政問題懇話会」を設置し、作業過程の透明化を図りながら、行財政の課題点の洗い出しを行おうとするもの。



行財政構造を改革し、「時代に合った新規施策の展開」、「未来(子どもたち)への投資」、「大規模災害時の対応」等、柔軟な予算編成を可能とする。

2 懇話会3原則

① 分かりやすい議論	② 前向きな議論	③ 事実に基づいた議論
市の財政状況や取り組む財政構造改革は、市民生活に直結するため、懇話会の議論は、一般の市民の方にも分かりやすいものにする。	こういった議論は、「何をやめるのか」（市民目線では「何がなくなるのか」）が強調されることが多いが、あくまで目的は、上記のとおりであり、将来に向けた前向きな議論となるよう工夫をする。	高知市の財政構造が見える化し、客観的な事実をお示ししたうえで、その事実に基づき、様々な分野について幅広く議論いただくことが重要

高知市財政問題懇話会について

3 スケジュール等

令和6年6月7日(金) : 第1回高知市財政問題懇話会

- ・ 委員委嘱式
- ・ 高知市の財政状況, 将来収支見通しについて

令和6年7月下旬 : 第2回高知市財政問題懇話会

・ 類似団体との比較

① 高知市は, 類似団体と比べてどうなのか。

- | | |
|------------|---------------|
| ・ 歳入歳出の全体像 | ・ 公債費負担の状況 |
| ・ 公共施設の状況 | ・ 人件費の状況 |
| ・ 各種補助金の状況 | ・ カテゴリー別歳出の状況 |
| ・ 市税の状況 | ・ 税外収入の状況 |
| など | |



② 「類似団体並みを目指すもの」と「独自路線を貫くもの」について議論

類似団体と比較することで, 高知市は, 「どのような施設が多い(少ない)のか。」「子どもや高齢者, 障がい者など, 施策別にはどの予算が多い(少ない)のか。」「人件費の状況はどうなのか。」など, 「公債費負担が多い」「扶助費負担が多い」という大きな話ではなく, 市民に分かりやすい形で, 高知市の財政構造が見える化し議論を深める。

令和6年9月上旬 : 第3回高知市財政問題懇話会

- ・ 具体的な財政手法の検討 (歳出削減策・事務事業見直し・公共施設のあり方 など)

令和6年11月上旬 : 第4回高知市財政問題懇話会

- ・ 歳入確保策の検討 (新たな歳入の確保)

令和7年2月頃 : 第5回高知市財政問題懇話会

- ・ まとめ

4 最後に

本質的な行財政改革のためには、高知市として、真に重点的に取り組む施策（逆から見ると今は我慢する施策）を、現在の財政状況を考慮し、整理し、見直すことが必要だと考えています。

そのための材料として、本市の状況を類似団体と比較して、細かい分野・種別ごとに、どのレベルなのかを市民に分かりやすい形で見える化します。

最終的には、「スクラップ・アンド・ビルドにより削減する事業件数や削減額」，「目指すべき実質公債費比率の数値」などのKPIも必要だと考えていますが、これらは目的ではなく、「住民福祉の向上のため」のツールであり、単純に類似団体平均を目指せばいいというものではないと考えています。

そのため、高知市の財政に関する専門的な話と併せて、財政状況を踏まえたうえで、これから何を大切にして、何を我慢するのかという、どのようなまちづくりをしていくのかについても議論することが大切だと考えており、まちづくりに関する市民目線でのご意見もいただければと思いますので、よろしくお願いいたします。